

# ベスト8・審査委員長特別賞

## 町の景色 擁壁をリノベーションする

三重 | 三重県立伊勢工業高等学校 選手…3年生3名、2年生2名、1年生3名[男子2名、女子6名]



虚をつかれた計画である。

町のリノベーションは予想していたが、それが擁壁によるとは想像していなかった。しかもそこに、津波や台風時の高波からの避難を兼ねた斜路を掛け、緑化して擁壁の修景を行い、さらに高台にあるRC造の建物を、伝統文楽の練習と演ずる集会施設に改修して斜路を使って町民が通う。日常性を加えて避難路を憶えるとしている。発想とストーリーの展開ともに素晴らしい。また、提出された映像プレゼンテーションがいい。擁壁に斜路を掛ける手順を模型で示し、最後にメンバーたちが協力して制作する様子を見せるなど、わかりやすく効果的な構成であった。

惜しむらくは図面だ。町全体を描くという考えは悪くない。が、扱う擁壁部分の表現が小さく、見えなかった。映像がなければ、前述の展開をリアルに読み取ることは難しかった。さらに言えば、町エリアのリノベーションの割に、計画部分が単独で小さいことだ。擁壁に託した同じ手法または近い手段があって、各所に配され町全体に影響が及んでいたら、まさに町の景色として評価がさらに上がったと思われる。惜し

い計画である。

特別賞を贈ったのは、感心しながらも注文をつけたいたためでもあった。自分たちが撒いた種をよく見極めて欲しい。(片山)

